



GAL 12V/18V-80



取扱説明書

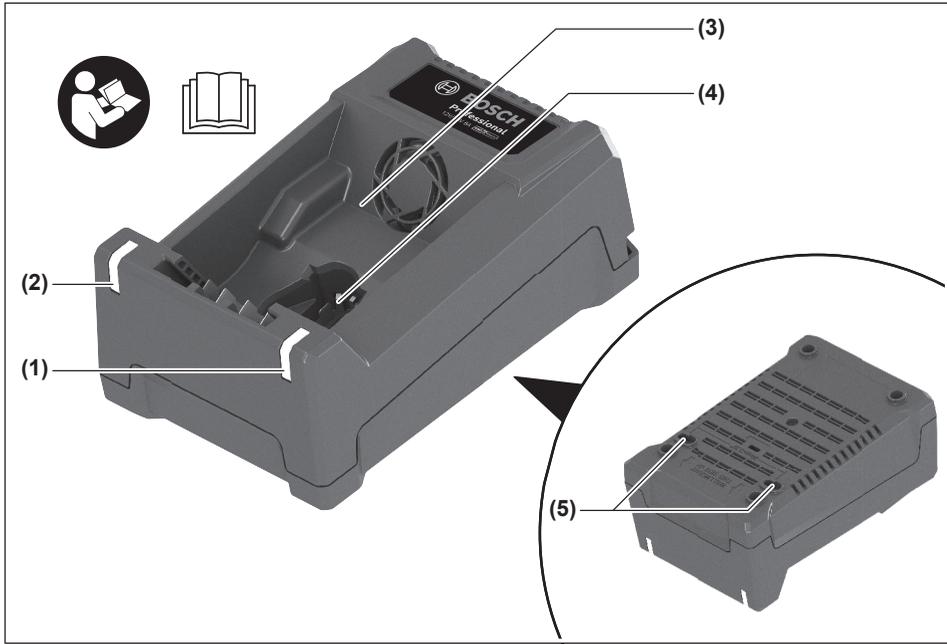
このたびは、弊社充電器をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。



目次

用途	4
記号について	4
警告表示の区分	4
安全規則	4
一般安全規則	4
安全上のご注意	6
コードレス電動工具全般についての注意事項	6
充電器についての注意事項	10
本製品について	11
各部の名称	11
仕様	11
使い方	11
バッテリーを長持ちさせるために	12
リサイクルのために	13
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	13
お手入れと保管	13
クリーニング	13
保管	13
廃棄について	13
困ったときは	13
故障かな?と思ったら	13
修理を依頼するときは	15
保証サービスについて	15



用途

- ◆ ボッシュプロ用リチウムイオンバッテリーの充電
- ◆ AMPShareパートナーのバッテリー(1.3Ah以上)の充電

記号について

警告銘板、電動工具、取扱説明書には下記の記号が表示されています。

記号の意味を十分理解して電動工具を使用してください。

記号の正しい解釈は、商品をより安全な方法で使用するために役立ちます。

	注意してください
	けがのリスクを軽減するために取扱説明書をお読みください
	ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください
	ビニール袋は窒息の危険があります この袋は赤ちゃんや子どもから遠ざけてください
	リサイクル識別表示マーク(リチウムイオンバッテリー)
	リサイクル識別表示マーク(紙製容器包装)
	リサイクル識別表示マーク(プラスチック製容器包装)
	本製品は、屋内専用製品です。 屋外では使用しないでください。
	直流
	交流
	電気用品安全法における特定電気用品の基準適合表示

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は、**危険**、**警告**、**注意**に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

△危険

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。

△警告

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

安全規則

一般安全規則

△警告

取扱説明書の内容すべてをよくお読みください。

下記に記載した指示に従わなかった場合は、感電、火災、重傷を招く恐れがあります。

下記に記載したすべての警告における“電動工具”という用語は、電源式(コード付き)電動工具または、電池式(コードレス)電動工具を示します。

次の事項を順守してください。

a) 作業場

1) 作業場は整理整頓し、十分な照明を保ってください。散らかった暗い場所は、事故の原因になります。

2) 爆発を引き起こす恐れのある可燃性液体、ガスまたは粉じんがある場所では、電動工具を使用しないでください。

電動工具は、粉じんまたはヒュームを発火

させる恐れがある火花を発生する場合があります。

- 3) 電動工具の使用中は、子供および第三者を近づけないでください。注意が散漫になり、操作に集中できなくなることがあります。

b) 電氣的安全性

- 1) 電動工具の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。アダプタプラグを接地した電動工具と一緒に使用しないでください。

改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電する危険が低減されます。

- 2) パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。

身体が接触すると、感電する危険が増大します。

屋外で使用する際には、3)～5)の注意が必要です。

- 3) 電動工具、バッテリーは、雨ざらしにしたり、湿気のある状態にさらしたりしないでください。水が入ると、感電する危険が増大します。

- 4) 電源コードは乱暴に扱わないでください。コードを使って電動工具を運んだり、コードを引っ張ったり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。また、コードを熱、油、角のつがった場所、また可動部に近づけないでください。コードが損傷したりもつれたりしていると、感電する危険が増大します。

- 5) 電動工具を屋外で使用するときは、屋外使用に合った延長コードを使用してください。屋外使用に合った延長コードを使用すれば、感電する危険が低減されます。

c) 人的安全性

- 1) 電動工具の使用中は、油断せず、いま自分が何をしているかに注意し、常識を働かせてください。疲労していたり、薬・アルコールを服用していたりするときには、電動工具を使用しないでください。電動工具使用中に一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

- 2) 安全保護具を着用してください。常に保護めがねを着用してください。防じんマスク、

滑り止め付き安全靴、ヘルメット、耳栓などの安全保護具を適切に着用することで、傷害事故が低減されます。

- 3) 意図せず作動開始しないよう、気をつけてください。電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、必ずスイッチが“切”になっていることを確認してください。指をスイッチに掛けて電動工具を運んだり、スイッチが“入”になっている状態で電動工具の電源プラグを電源コンセントに差し込むと、事故の原因になります。

- 4) 電動工具の電源を入れる前に、調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。電動工具の回転部に調節キーやレンチを付けたままにしておくと、人的傷害の原因になります。

- 5) 無理な姿勢で作業をしないでください。常に足をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。これにより、予期せぬ状況でも電動工具をより適切に操作することができます。

- 6) きちんとした服装で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。髪、衣服、手袋を、電動工具の回転部に近づけないでください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具、長髪は、回転部に巻き込まれる恐れがあります。

- 7) 集じん装置が接続できるものは、適切に使用されていることを確認してください。集じん機などを使用することで、粉じんに関係する危険を低減することができます。

d) 電動工具の使用および手入れ

- 1) 電動工具を、無理に使用しないでください。目的に合った電動工具を使用してください。より適切、安全に作業ができます。

- 2) スイッチで始動、および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。スイッチで制御できない電動工具は危険です。修理を依頼してください。

- 3) 調整・付属品の交換・保管をするときは、必ず電動工具の電源プラグを電源コンセントから抜くか、電動工具からバッテリーを取り外してください。このような予防的安全手段により、不意の作動によるけがの発生が軽減されます。

- 4) 電動工具を使用しないときは、子供の手の届かない場所に保管してください。また、電動工具の取り扱いに不慣れな人や取扱

説明書の内容を理解していない人には操作させないでください。電動工具を扱っていない人に渡すと、危険です。

- 5) 電動工具の保守を行ってください。電動工具の動きに影響を及ぼす恐れのある可動部分の心ずれや結合、各部品の損傷やその他の状態をチェックしてください。異常があった場合は使用せず、修理をご依頼ください。

多くの事故は、点検作業を怠ったことが原因となっています。

- 6) 先端工具は鋭利で清潔な状態を保ってください。先端工具を適切に手入れし、鋭利な状態を保っておけば、作業の円滑さを失うことなく、能率よく作業できます。
- 7) 電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具などは、作業条件および作業内容を考慮して、それらの取扱説明書に従って、使う電動工具に合うように使用してください。

電動工具を意図した作業と異なる作業に使用すると、危険な状況になることがあります。

- 8) 電動工具は、25℃での使用を前提としていますが、時折、35℃になることも想定されています。

e) コードレス電動工具の使用および手入れ

- 1) 電動工具にバッテリーを挿入する前に、スイッチが“切”になっていることを確認してください。スイッチが“入”になっている状態でバッテリーを差し込むと、事故の原因になります。
- 2) 弊社が指定した充電器だけで再充電してください。バッテリーに適さない充電器を用いると、火災の危険があります。
- 3) 電動工具は、指定された専用のバッテリーのみを使用してください。指定外のバッテリーを使用すると、人的被害および火災をもたらす恐れがあります。
- 4) バッテリーを使用しないときは、クリップ、硬貨、鍵、釘、ネジなど、バッテリー端子を短絡させる恐れのある金属物から離してください。バッテリー端子の短絡によって、やけどまたは火災をもたらす恐れがあります。
- 5) 過酷な条件のもとでは、バッテリーから液漏れが発生する場合があります。直接触れないでください。誤って触れた場合は、水で洗い流してください。バッテリーの液が

目に入った場合は、医師の診察を受けてください。バッテリーから漏れた液体は、炎症ややけどをもたらす恐れがあります。

f) 整備

電動工具の整備は、資格をもつ修理要員が純正の交換部品だけを用いて行ってください。これにより、電動工具の安全性を維持することができます。

g) その他

- 1) この電動工具は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で使用しないでください。
- 2) 電動工具および本取扱説明書に使用されている記号の意味については、「記号について」を参照してください。

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

コードレス電動工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス電動工具全般の『安全上のご注意』について説明します。

⚠危険

- ボッシュ専用の充電式バッテリー以外を使用しないでください。
- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
電動工具の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。
- バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

- バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。
 - ◆ 内部で短絡してバッテリーが焼けたり、煙を出したり、破裂、オーバーヒートする危険があります。
 - バッテリーの端子部を金属などに接触させないでください。
 - ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。
 - 電動工具やバッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管・放置しないでください。
 - ◆ 発熱・発火・破裂・バッテリーの液漏れの恐れがあります。
 - 専用の充電器以外では、充電しないでください。
 - ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。
バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。
 - バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。
 - ◆ 短絡の恐れがあります。
 - バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。
また、バッテリー内部に水のような導電体を浸入させないでください。
 - ◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- ▲ 警告**
- 正しく充電してください。
 - ◆ バッテリーは、取扱説明書の指示に従って充電してください。
 - ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
 - ◆ 仕様に記載されている推奨充電周囲温度範囲外で、バッテリーを充電しないでください。
 - ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
 - ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ◆ 不適切に充電したり、指定された範囲外の温度で充電すると、バッテリーが破損したり、火災が発生したりする恐れがあります。
 - 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
 - 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。
 - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。
 - 感電に注意してください。
 - ◆ めくれた手で電源プラグに触れないでください。
 - 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
 - ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。
捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
 - 充電式でないバッテリー（マンガン乾電池等）は、充電しないでください。
 - フル充電されたバッテリーを複数個続けて使用する作業では、電動工具が冷めるための時間を設けてください。
 - ◆ 複数個による連続作業は、電動工具に支障をきたすばかりでなく、電動工具の温度を上昇させて低温やけどをする恐れがあります。
 - 損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしないでください。
バッテリーから蒸気が発生する場合があります。
蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医師の診断を受けてください。
 - ◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。
 - 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ◆ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
 - ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。
 - この取扱説明書、およびボッシュカタログ

に記載されているアクセサリ以外は使用しないでください。

- ◆ 指定されたアクセサリ以外は、取り付けられたとしても安全に作業できない恐れがあります。
- 加工するものをしっかりと固定してください。
- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
- 作業領域に電線管や水道管、ガス管などが埋設されていないか、適切な探知器で十分確認するか、公益事業者へ連絡をして、助言を求めてください。
- ◆ 埋設物があると、先端工具が触れたとき事故の原因になります。電気配線との接触は、発火や感電につながる恐れがあります。ガス配管の損傷は、爆発につながる恐れがあります。水配管の貫通は、器物破損の原因になります。
- 雨中での作業は行わないでください。また、電動工具を雨ざらしにしたり、ぬれた場所に置いたりしないでください。
- ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。
- 鉛コーティングしてある作業材料やある種の木材、鉱物や金属への作業から出るホコリやクズなどによっては、健康に悪影響を与えたり、アレルギー反応を引き起こしたりするものがあり、呼吸器の感染症やガンなどの原因となる可能性があります。
- 先端工具が埋設された配線などに接触する恐れがある場合、電動工具の絶縁された握り部を持って作業を行ってください。
- ◆ 絶縁部分を持っていないと、先端工具が通電している配線に接触して、電動工具の金属部に通電した場合、作業者が感電する恐れがあります。絶縁部分で保持していると、感電する危険が小さくなります。
- 防音保護具を着用してください。
- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してくだ

さい。

- きちんとした服装で作業してください。
- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- ◆ 電動工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。
- 電動工具にバッテリーを取り付けたり取り外したりするときは、スイッチが“切”になっていることを確認してください。
- ◆ スイッチが“入”になっている状態でバッテリーを取り付けたり取り外したりすると、事故の原因になります。
- 先端工具は鋭利で清潔な状態を保ってください。先端工具を適切に手入れし、鋭利な状態を保っておけば、作業の円滑さを失うことなく、能率よく作業できます。
- スイッチで始動、および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。スイッチで制御できない電動工具は危険です。修理を依頼してください。
- 作業中に電動工具の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちにスイッチを切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。
- ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。
- 無理して使用しないでください。
- ◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
- 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、

電動工具からバッテリーを取り外してください。

- ・使用しない、または修理する場合。
- ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ・その他危険が予想される場合。
- 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、電動工具や先端工具、付属品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。
- 作業場で粉じんの堆積は避けてください。
- ◆ 容易に発火する恐れがあります。
- 定期的に電動工具の通気口を清掃してください。
- ◆ 通気口にほこりなどが蓄積されると、故障や事故の原因になります。
- 握り部は乾燥させ、油やグリースが付着していない状態を保ってください。
- ◆ 握り部が滑りやすいと、電動工具を確実にコントロールすることができず、けがや事故の原因になります。
- アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業含む)で使用しないでください。
- ◆ アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発生させる物質です。
- ◆ アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業含む)で使用した電動工具の保守・点検・修理は受け付けできません。
- 電動工具を火のそばや、高温の場所に置かないでください。
- ◆ 爆発の恐れがあります。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- 損傷した部品がないか点検してください。
- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。

- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
- 取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ 電動工具やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内など)に保管しないでください。
- 安全上のご注意は、必ず守ってください。
- ◆ 電動工具の取り扱いに慣れると、安全の注意事項厳守を怠りがちです。電動工具操作中に、一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。
- 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
- ◆ サービスマン以外の方は電動工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ 損傷したり、改造した電動工具やバッテリーを使用すると、予想外の動きをして、電動工具をコントロールできなくなります。
- ◆ この電動工具は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
- この電動工具は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で使用しないでください。
- ◆ この電動工具で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。
- 搬送について
内蔵のリチウムイオンバッテリーは危険物法令条件に該当しますが、お客様自身で陸送される場合はそれ以上の制約はありません。第三者が運搬する場合(例えば空輸あるいは

代理店経由)、特別な梱包とラベルの明記が必要です。出荷準備をされる際、有害物質取り扱いの専門家に相談してください。

△注意

- 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- ◆ 確実にしないと外れたりし、けがの原因になります。
- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
- ◆ 材料や電動工具などを落としたときなど、事故の原因になります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

充電器についての注意事項

コードレス電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項では説明しました。ここでは、充電器をお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項について説明します。

△警告

- 感電に注意してください。
- ◆ めれた手で電源プラグに触れないでください。
- すべての充電手順を守ってください。指示に従って指定された温度範囲で充電してください。
- ◆ 不適切に充電したり、指定された範囲外の温度で充電すると、バッテリーが破損し、火災の危険性が高まります。
- 異常や故障時には、直ちに使用を中止し、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いてお買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターに、点検、修理を依頼してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

<異常・故障例>

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードに深いキズや変形がある。
- ・コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・焦げくさい臭いがする。
- ・ビリビリと電気を感じる。

・スイッチを入れても動かない。など

- 必ず、銘板に表示してある電圧の電源で使用してください。
- ◆ 表示以外の電圧で使用すると、事故の原因になります。
- やむを得ず、湿気の多い場所で使用する場合は、漏電遮断器(RCD)を設置して給電してください。
- ◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。
- ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
- ◆ 発火・爆発の恐れがあります。
- 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなど可燃物の上や周辺、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。
- ◆ 充電中の熱で発火する恐れがあります。
- 充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 充電器に水が浸入すると、感電の危険が増します。
- 充電器にバッテリーを挿入する際、バッテリーの向きに注意してください。
- ◆ まちがった向きで無理に押し込むと、破損の原因になるばかりでなく、発火の原因になります。
- 充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 布などで覆われていると過熱して、発火・破裂の恐れがあります。
- 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。
- ◆ そのまま充電を続けると、発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているため改造しないでください。
- 充電器は、いつもきれいに保ってください。
- ◆ 汚れていると、感電の恐れがあります。
- 定期的に充電器の通気口を清掃してください。

- ◆ 通気口にほこりなどが蓄積されると、故障や事故の原因になります。
- 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

本製品について

各部の名称

各部の名称の番号は、冒頭のイラスト内の番号を示しています。

- (1)充電状態表示ランプ(緑)
- (2)エラー表示ランプ(赤)
- (3)18Vバッテリー用挿入口
- (4)10.8Vバッテリー用挿入口
- (5)壁掛け用穴

仕様

本体

モデル名	GAL 12V/18V-80
型番	GAL 12V/18V-80
定格電圧	A.C.100V、 50-60Hz
充電電流*1	8.0A
充電電圧 (自動電圧検出)	10.8~18V
質量*2	0.8kg
原産国	中国

*1 温度と使用するバッテリーの種類により異なります。

*2 電源コードおよび電源プラグを除いた質量

☞ 値は使用する工具の用途や環境条件により異なります。

使い方

⚠警告

- ◆ バッテリーが熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。
- ◆ 電源に100Vが確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは必ず事前に確認してください。
- ◆ バッテリー挿入口に異物が入らないよう注意してください。ショートの原因になり

ます。

1. バッテリー挿入口やバッテリーの端子部に汚れがないか確認します。
汚れがある場合は掃除してください。
2. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
3. 充電するバッテリーを18Vバッテリー用挿入口(3)または10.8Vバッテリー用挿入口(4)に差し込みます。
急速充電が開始され、充電状態表示ランプ(1)が点滅します。
充電が完了すると、充電状態表示ランプ(1)が点灯に変わります。
4. 充電が完了したら、バッテリーを抜きます。
5. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜きます。

☞ 充電は、バッテリーの温度が0℃～45℃のとき可能です。

☞ 充電状態は自動的に検出され、バッテリーの温度と電圧に応じて、最適な電流で充電されます。

☞ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリーの寿命が尽きたと考えられます。新しいバッテリーと交換してください。

☞ いくつかのバッテリーを連続して充電すると、充電器が熱くなることがありますが、異常ではありません。

充電時間

バッテリー	充電時間 (満充電)
GBA 18V 2.0Ah	約30分
GBA 18V 4.0Ah	約35分
GBA 18V 5.0Ah	約45分
ProCORE18V 4.0Ah	約51分
ProCORE18V 5.5Ah	約49分
ProCORE18V 8.0Ah	約83分
ProCORE18V 12.0Ah	約126分
GBA 10.8V 3.0Ah	約54分
GBA 10.8V 6.0Ah	約57分

☞ 上記の充電時間は、最適条件での充電時間です。

☞ 室温、バッテリーの温度や状態、電源電圧等の要因により多少長くなる場合があります。

ランプ表示と意味

充電状態表示ランプ(1)(緑)の早い点滅



挿入されたバッテリーに急速充電を行っている。
バッテリー容量の80%まで充電されると、充電状態表示ランプ(1)が遅い点滅に変わります。バッテリーは80%充電が完了した時点で使用することができます。
バッテリーが充電器に残っている場合、徐々に電流を下げて100%まで充電します。

充電状態表示ランプ(1)(緑)の点灯



バッテリーが100%充電された、または挿入されたバッテリーが満充電状態。
バッテリーが挿入されていない状態で、充電状態表示ランプ(1)が点灯しているときは、電源プラグが電源コンセントに差し込まれ、充電する準備ができていることを示します。

エラー表示ランプ(2)(赤)点灯



バッテリーの温度が充電可能バッテリー温度範囲(0~45°C)を超えている。
バッテリーが適正温度に達した時点で自動的に充電を開始します。

エラー表示ランプ(2)(赤)点滅



充電不可能。
挿入されたバッテリーの不良、または接点不良です。
(13ページの「充電できない」を参照)

バッテリーの冷却

充電器に組み込まれたファン制御装置で、挿入されたバッテリーの温度を監視します。
バッテリーの温度が約10°Cを超えるとすぐにファンが作動し、バッテリーが冷却されます。
ファンが作動すると、換気音が発生します。
バッテリーの温度が0°C以下のときは、ファンは作動しません。

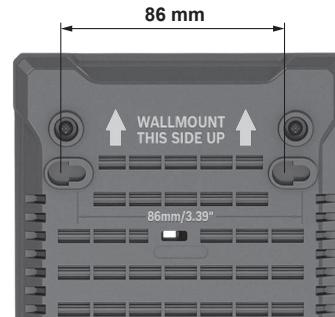
- ☞ ファンが作動すると、充電時間が長くなる可能性があります。
- ☞ バッテリーの温度が0°C以上なのにファンが作動しないときは、ファンが故障しています。お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

壁に掛けて使用する

本器は、壁に掛けて使用することができます。

警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、充電器を壁に掛けるときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



1. ネジとネジの間を86mmあけて、水平に2本のなべ小ネジ(頭部の径5mm~6.5mm)を壁に取り付けます。
2. 壁掛け用穴(5)(2か所)をネジ頭に引っ掛けて設置します。

バッテリーを長持ちさせるために

- ◆ 長時間(6か月以上)使用しない場合は、満充電にしてから保管してください。
- ◆ 満充電にしたバッテリーを、再度充電しないでください。
- ◆ 工具の力が弱くなってきたと感じた場合は使用を中止し、充電してください。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みコードレス電動工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



<http://www.jbrc.com/>



Li-ion

本製品は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますようお願いいたします。

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出しくさいます。

お手入れと保管

警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、電源プラグを電源コンセントから抜いて、お手入れしてください。

クリーニング

通風口やバッテリー挿入部分などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす

- ☞ ホコリが溜まると故障の原因になります。

乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

- ☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。

保管

使った後は、バッテリーを取り外し、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、50℃以上になるところに置かない。
- バッテリーは、-20℃～+50℃の範囲で保管する。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼る。

廃棄について

バッテリー以外の本体および付属品の廃棄については、各都道府県自治体にその方法を確認し、正しく廃棄してください。

困ったときは

故障かな?と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめてください。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめてください。

エラー表示ランプ(2)が点滅して充電できない

原因	対処
バッテリーが正しく挿入されていない	バッテリーを正しく挿入する
充電器とバッテリーの接点が汚れている	充電器とバッテリーの接点の汚れを取り除く 例えば、バッテリーを数回抜き差しする 必要に応じてバッテリーを交換してください
バッテリー挿入口(3)(4)が汚れている	バッテリー挿入口(3)(4)の汚れを取り除く 例えば、バッテリーを数回抜き差しする

原因	対処
バッテリーの不良	バッテリーを交換する
充電器の故障	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する

エラー表示ランプ(2)が点灯して充電できない

原因	対処
バッテリーの温度が充電可能バッテリー温度範囲(0℃～45℃)を超えている	バッテリーを挿入したままの状態にしておくと、バッテリーが適正温度(0℃～45℃)に達した時点で自動的に充電を開始します

バッテリーを挿入しても充電器の表示ランプ(1)(2)が点灯または点滅しない

原因	対処
電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに確実に差し込む
電源コンセントが故障している	電源コンセントを修理する
充電器の電源プラグ、充電器のケーブル、充電器本体の故障	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する

よくある質問

私のバッテリーにはどの充電器が適していますか？

すべての18Vバッテリーは、すべてのボッシュプロ用18V充電器およびAMPShareパートナーのすべての18V充電器と互換性があります。

プロのユーザーには、充電時間が1時間未満のバッテリーと充電器を組み合わせることが推奨されます。

バッテリーの充電時間はどのくらいですか？

バッテリーの充電時間は、次の2つの要因によって決まります。

- ・バッテリーの種類と電池容量
- ・充電速度

バッテリーは完全に充電された後も充電器に入れたままで大丈夫ですか？

バッテリーが完全に充電され、充電器がそれを示すとすぐに、充電プロセスは完了します。バッテリーは充電器に入れたままで構いません。

ん。ただし、バッテリーを充電器に長期間保管することはお勧めできません。

バッテリーはどの温度で充電、使用、保管する必要がありますか？

使用および保管可能周囲温度は、-20℃～50℃です。

推奨充電周囲温度は0℃～35℃です。

バッテリーの寿命を最適に保つためには、バッテリーを0℃～20℃で保管することをお勧めします。

バッテリーを交換する必要がある兆候は何ですか？

バッテリーは古くなると容量が減ります。充電時間が短くなり、使用時間が大幅に短くなった場合は交換してください。

長期間保管する場合、最適なバッテリー充電量はどれくらいですか？

長期間保管する場合は、30～50%の充電状態が理想的です。

バッテリーはどのように劣化しますか？

バッテリーの耐用年数は、電動工具で使用するときにはバッテリーが維持する放電電流のプロファイルによって異なります。放電電流は、選択した電動工具とアプリケーションの組み合わせによって大きく異なる場合があります。

放電中にバッテリーが熱くなりすぎると、「電子セル保護システム (ECP)」がバッテリーが最適な動作温度に達するまで電動工具の出力を自動的に制御します。ボッシュのリチウムイオンバッテリーでは過熱の危険がありません。これにより、最大の耐用年数が保証されます。

バッテリーをできるだけ長く使用できるように、保管、使用、充電に関していくつかの簡単なルールに従う必要があります。

- ・保管: バッテリーの寿命を最適化するために、0℃～20℃の温度で保管することをお勧めします。
- ・使用法: ボッシュ独自の「電子セル保護システム (ECP)」のおかげで、ボッシュのリチウムイオンバッテリーが過熱することはありません。
- ・充電: バッテリーの寿命を延ばすために、バッテリーを80%まで充電することをお勧めします。

古い電池はどこに捨てればよいですか？

ボッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みコードレス電動工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出してください。

ボッシュプロ用バッテリーは他のブランドと互換性がありますか？

すべてのボッシュプロ用18Vバッテリーは、以下の製品と互換性があります。

- ・ボッシュプロ用18Vすべての製品
- ・AMPShareパートナーのすべての製品

ボッシュの熱管理とCOOLPACKテクノロジーとは何ですか？

バッテリーの使用時、バッテリーセル内で熱が発生します。この熱が放散されないと、バッテリーセルが急速に加熱します。これにより、長期間にわたって使用すると、損傷が生じる可能性があります。

熱放散材料と効果的な構造によりセルの温度が低く保たれると同時に、耐用年数と実行時間が大幅に延長されます。

ボッシュのCOOLPACKテクノロジーによる熱管理により、熱がセルの内部からバッテリーの外部に迅速かつ均一に伝達されます。

耐用年数を長くするにはどのくらいのバッテリー充電が最適ですか？

耐用年数を長くするには、80%の充電状態が理想的です。

修理を依頼するときは

- ◆『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書

かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合(消耗部品を除きます)が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。

弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター 〒355-0813

埼玉県比企郡滑川町月輪1464番地4

TEL 0493-56-5030

FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本 〒811-0104

福岡県糟屋郡新宮町の野741-1

TEL 092-963-3486

FAX 092-963-3407

保証サービスについて

プロ用電動工具・メジャーリングツール保証サービス『PRO360』のご案内

2022年10月より、弊社ホームページからユーザー登録をしていただいたお客様を対象に、購入日より2年間の保証サービスを実施させていただきます。

保証サービスの詳細および登録に関しては、弊社ホームページまたは下記URLでご確認ください。

<https://www.bosch-professional.jp/jp/ja/service/>

**ボッシュ株式会社** 電動工具事業部ホームページ:<http://www.bosch.co.jp>

〒224-0003

神奈川県横浜市都筑区中川中央1丁目9-32

コールセンターフリーコール

0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30)

1 609 92A B0K (2025.03)



1 609 92A B0K

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。